

| | | | |
|-------|---------------------|------------|-------|
| 学校名 | 湯川村立勝常小学校 | 校長 | 大竹 静江 |
| 住 所 | 福島県河沼郡湯川村大字勝常字堂後827 | | |
| T E L | 0241 - 27 - 4158 | ホームページアドレス | |

タイトル 「米と文化」のふるさとに学ぶ

取組みの概要

「米と文化の里」湯川村の西部に位置し、自然環境や文化的環境に恵まれた勝常小学校。明治6年に開校し、今年度は開校140周年記念の年、学校のシンボルでもあった名誉村民で本校出身の故佐野文夫氏の「牧童」のブロンズ像の除幕式も行われました。96名の元気な児童が、地域のみなさんに支えられて生き生きと学校生活を送っています。

内 容

(1) 地域の方々から米作りを学ぶ ～私たちの自慢「湯川米」を育てる～

5年生は総合的な学習の時間で米作りの学習をしています。地域の方々に教えていただきながら、体験を通して学んでいます。収穫した新米を使って学習発表会の昼食時に親子でおむすびをつくり、おいしくいただきました。



(田植え)



(稲刈り)



(親子でおむすびを作って味わう)

○はじめて稲刈りをした。カマは少しこわかったけど、たくさん刈ることができて、うれしかったです。5年生

(2) 地域の文化財や自然から学ぶ ～わたしたち、湯川探検隊！～

東北で最初の国宝となった仏像を拝観できる勝常寺を4年生が社会科で学習し、地域のよさを学んでいます。児童は念仏踊り保存会の方の指導により、毎年4月28日に行われる勝常念仏踊りに参加しています。さらに湯川村には、中世の北田城趾や浜崎城趾などがあり、6年生が郷土の歴史を学んでいます。また、阿賀川で「川の達人の会」から講師を招き、3年生が「川」について学んでいます。



(勝常寺の拝観)



(勝常念仏踊りのお囃子)



(阿賀川を調べる)

○1200年も地域の方々の手で仏像が大切に守られてきたことが分かって、びっくりしました。4年生

○緊張したけれど練習通りの演奏ができました。見て下さった方々からほめられてうれしかったです。6年生

○めずらしい「プラナリア」という生きものを2匹も見つけられてうれしかったです。3年生